

本所の動きについて

京都商工会議所 今年の抱負

現在、昨年11月に取りまとめた「ニュー京商ビジョン セカンドステージ」の内容を受け、本所の来年度事業における抱負を申し上げたい。

1点目は「知恵産業」の創造である。京都府や京都市など関係諸機関にも呼びかけ、オール京都の共同プロジェクトとして、従来の支援の枠組みを飛躍的に広げ、知恵産業群を誘発する具体的な事業に取り組みたいと考えている。併せて、3カ年計画で、「2万社ステップアップ・サポート」として、京都市内の小規模・中小企業の経営相談に対応していきたい。このなかでも、成長可能性の高い「知恵ビジネス」を総合的に支援する取り組みを一層強化していきたい。

2点目は「観光」である。中国や東アジアからのインバウンドを意識した新事業の展開を試みたい。観光客を、顧客志向でおもてなしするため、小売・飲食店やサービス業などを対象とした、「外国人観光客おもてなし交流会」の発足や、英語や中国語での接客のための研修事業の実施を予定している。また、インバウンドなども視野に入れ、各地の商工会議所とより広範囲な連携による観光振興の必要性を感じている。例えば、広域観光ルートの策定や海外へのプロモーション事業など、具体的な共同事業の検討に着手したい。そのために関西の5商工会議所による広域観光推進組織を設置して取り組みたい。

3点目は「アジア」である。京都府などが中国・上海市に設立した「上海ビジネスサポートセンター」には、平成22年10月の設立以来、中国のビジネス環境の情報収集などを中心に、100件以上の相談が寄せられている。本所もアジアビジネス展開に意欲ある会員企業の発掘に努め、具体的な成功事例を数多く生み出せるよう支援を強化していきたい。また、「中国ビジネス相談デスク」を「アジアビジネス相談デスク」へと拡大し、タイ、ベトナム、インドなどアジア各国の外部専門家とネットワーク化した体制を、来年度中に作り上げたい。

京都・知恵ビジネス大交流会 2011 の開催について

知恵ビジネスへの支援については、昨年度から「知恵ビジネスプランコンテスト」を実施し、京都の強みや自社の知恵を活かして、新たな顧客創造を図るビジネスプランの実現に向けて、経営支援を行ってきた。

この1年間の活動と成果を発表し、中小企業への知恵ビジネスの啓発と、事業者同士の情報交流の機会として、2月25日、「京都・知恵ビジネス大交流会 2011」を開催する。昨年、人気を博したドラッカー経営の本質でもある「顧客の創造」をテーマに、ドラッカー学会代表代行を務める藤島秀記さんに記念講演をいただく。

なお、「第2回知恵ビジネスプランコンテスト」には、前回を上回る84件の応募があり、現在審査を進めている。応募業種やプラン内容は、実に多様で、知恵ビジネスの「深まり」も感じられる。2月4日の審査会を経て認定プランを決定し、知恵ビジネス大交流会において、認定プランの表彰とプレゼンテーションを行う。

京都府商工会議所連合会 視察会の開催について

京都府内8つの商工会議所で構成する京都府商工会議所連合会では、今年3月の九州新幹線全線開業に併せて、観光振興に積極的に取り組んでいる熊本県を訪問し、意見交換・情報交流を行うこととした。地域資源を活かした地場産業や農業、豊かな自然環境などを有効に活用した観光資源に触れることで、府内観光振興策を検討する上でのヒントが得られるものと期待している。

記者からの質問事項

関西広域連合が設立されたが、広域観光の面では、どのように連携を図るのか？

京都が観光分野の担当となり、商工会議所で取り組みを主導してほしいとの意向も出てきている。新年度は5つの商工会議所との連携した取り組みも推進する予定なので、京都府と連携しながら、

具体的な共同事業に取り組んでいきたい。

5つの商工会議所に奈良商工会議所は入っているのか？

(事務局より)

本所では、京阪神の3商工会議所、京都・大津・奈良の3商工会議所でこれまでから懇談会を行っており、日常的につながりのあるこれらの商工会議所に呼びかけているところである。

関西広域連合に奈良県は参加していないが、会議所の取り組む観光の連携には、奈良商工会議所は参加するのか？

関西広域連合の枠組みを意識せず、これまでの商工会議所間の連携の延長で捉えたい。

「2万社ステップアップ・サポート」について具体的に教えてほしい。

現在、京都府の中小企業総合応援プランに「中小企業3万社応援事業」が計画されており、そのうち本所としては2万社をサポートする。2万社の支援を行う中で、知恵ビジネスを探して積極的に支援していきたい。

(事務局より)

融資など従来からのセーフティネット支援に加えて、特にこれから成長しようとする中小企業に対して、各種の経営支援活動を行うことを想定している。

オムロンの取締役を6月に退任される予定だが、その後の会議所活動への抱負を。

本所を中心に京都や関西の産業振興、地域発展に今まで以上に時間を割いて取り組みたい。当面は、ニュー京商ビジョン セカンドステージの実現に取り組む。

以 上

定例会頭記者会見



日時：平成 23 年 1 月 25 日(火)14：00～14：30

会場：京都商工会議所 3階 第3会議室

1．京都・知恵ビジネス大交流会 2011 の開催について . . . 資料

2．京都府商工会議所連合会 九州・熊本視察会の開催について . . . 資料

3．その他

以 上

「京都・知恵ビジネス大交流会 2011」開催概要

目的 京都商工会議所では、「知恵産業のまち・京都」の実現を基本方針に、その先導役として期待される“知恵ビジネス”の創出に取り組んでいる。昨年度、京都の強みや自社の知恵を生かして、新たな顧客創造を図ろうとするビジネスプラン6件を、「知恵ビジネスプランコンテスト」において初めて選出し、その認定プランの実現に向けた支援に取り組んだ。また、引き続き第2回の同コンテストを実施し、平成23年2月に新たなプランを認定する予定をしている。そこで、1年間の知恵ビジネス創出・支援にかかる活動と成果を発表するとともに、中小企業者に対する知恵ビジネスに対する啓発と、事業者同士の情報交流の機会として、標記大交流会を開催する。

主催 京都商工会議所
共催 京都府、京都市
後援 近畿経済産業局、(財)中小企業基盤整備機構、(財)京都産業 21、(財)京都高度技術研究所、(社)中小企業診断協会京都支部

日程 平成23年2月25日(金) 14時30分～19時
会場 京都ホテルオークラ (3階) 「翠雲の間」

定員 200名
 京都市内を中心に企業経営者や経営幹部、行政や産業支援機関等
参加費 無料 ただし、ビジネス交流懇親会参加者は参加費 2,000 円

タイムスケジュール

14:30-14:40 開会挨拶

京都商工会議所 会頭 立石 義雄

14:40-15:40 記念講演 「ドラッカーに学ぶ ～顧客価値の創造～」

講師:藤島 秀記 氏 (淑徳大学大学院 客員教授、ドラッカー学会理事・代表代行)

ダイヤモンド社常務取締役、ダイヤモンド社国際経営研究所代表取締役社長を歴任後、現職。
 多国籍企業研究会会員。ピーター・F・ドラッカーなどの訳書・論文多数。

15:45-16:00 第2回知恵ビジネスプランコンテスト認定プラン表彰式

16:00-17:30 認定プラン事業者のプレゼンテーションと総括

審査講評: 龍谷大学経営学部長 教授 佐藤 研司氏

・平成21年度認定ビジネスプラン(6社)の現況報告

・平成22年度知恵ビジネス認定事業者によるプレゼンテーション

17:30-19:00 ビジネス交流懇親会(立食) 有料

会場内に認定プランのポスターを掲示。また、知恵のチャレンジャー登録事業者等の資料配架コーナーなどにより、来場者同士の情報・意見交換、相互啓発を図る。

京都府商工会議所連合会 視察会の開催について

趣 旨：九州新幹線全線開業(平成 23 年 3 月 12 日)に伴い、観光振興等に積極的に取り組まれる熊本県商工会議所連合会を訪問し、意見交換・交流等を行う。

日 程：平成23年4月18日(月)～19日(火) (一泊二日)

テーマ：「観光振興策について」

行 先：九州・熊本方面

1日目(18日) 熊本商工会議所(熊本県商工会議所連合会)(熊本市横紺屋町 10)

観光施設視察:熊本城、桜の馬場 城彩苑(3/5 オープン)など

2日目(19日) 観光地視察:阿蘇山(阿蘇ファームランド、草千里、中岳火口など)

参加対象：府内商工会議所 正副会頭、役員・議員、専務理事等(20～40名程度)

視察先：

	行 程 (視察先案)
1 日 目	JR 京都駅 JR 新大阪駅 (車中昼食) JR 熊本駅 = = = = = 観光施設視察「熊本城」、「桜の馬場 城彩苑」 = = = = = 熊本商工会議所連合会との懇談・交流会(於:熊本商工会議所) 熊本市内泊
2 日 目	出発 = = 観光地視察「阿蘇山」 = = (昼食) = = 熊本駅(解散) 京都駅着

(備考) : 新幹線、 = = : 貸切バス

本件ご連絡先：京都商工会議所 企画室 政策担当

TEL：075-212-6402